

ゆきはなえん どころ
雪華園のお休み処、ジェラテリアの頭越しによっきり突き出た三つの、トンガリぼうし？なんだと思いますか？実は雪華園の冬支度なんです。寒季節に、霜や雪氷などから、庭の植物を守るため、昔から日本人は色々なことを考えてきました。

ア. 雪吊り 冬に雪や氷が付着して重くなった木の枝が重みで折れたりしないように、ワラ縄で枝を吊りました。これが雪吊りです。

イ. 冬囲い 樹木を冷気や霜、雪などから守るためにワラやムシロなどを巻きつけて保護するものです。雪囲いともいいます。

ウ. コモ巻き 松の木の幹に、ワラでできたコモを巻きつけると、冬の寒さをさけるため、害虫たちがワラの中で冬眠します。そのワラを春先にはずし、一緒に焼却することで松を守ろうとするものです。参考出典：フリー百科事典『ウィキペディア (Wikipedia)』

雪華園のトンガリ帽子はなあに？



①



ア



イ



ウ

ぼうすあたま ちらくだ
くりにくり坊主頭の新久田道

ごしよぬす
御所沼の南側、すっかり冬支度した落葉樹のあいだをのんびりお散歩すると、見えてくるのがくりにくり坊主に刈られたまん丸頭？夏の間に道の両側を飾って、秋に真っ白綿帽子でお月見させてもらった、あのスキの刈り跡です。(左写真は刈る前)

か
枯れてしまったわけではなくて、来春には、また青々とした若葉がかわいらしく伸びてきますよ。新久田道の両脇で待ってます。みんな見に来てね。



②



③



④



⑤

どれがどの山

左に見える三つの山はどれがどの山？総合公園のあちこちから見える関東の名峰、日本一の山の写真です。もうお分かりですね？

③は、富士見の丘から見える群馬県の浅間山です。

④は、イモころがし坂の頂上、別名：富士見峠から見える、もちろん富士山です。

⑤は、筑波見の丘から天神橋の肩越しに見える。茨城の名峰、筑波山です。

冬は、落葉樹の葉が落ちて、見晴らしのいい季節、天気の良い晴れた日の朝は、関東の大地図を片手に持って、総合公園で名峰鑑賞会はいかがですか。